警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県松田警察署協議会
日　　時	令和６年５月24日（金）午後２時から午後４時05分までの間
場　　所	神奈川県松田警察署
出 席 者	１　警察署協議会側　会　　長　小島　勇 副　会　長　中村　義夫 委　　員　柏木　勤、金子　秀雄、菊地　俊隆、永井　智子 仲宗根　里美、濵邊　京子、三尋木　昭治、矢野　佳代 計10人 ２　警察署側　署　　長　遠藤　克也 副　署　長　竹田　文明 調　査　官　髙橋　龍二 生活安全課長　相蘇　暢宏　地 域 課 長　橘　将美 刑 事 課 長　石井　剛史　交 通 課 長　辻本　昭 警 備 課 長　鈴木　正嗣　会 計 課 長　豊崎圭一郎　計９人
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	１　前回の諮問 神奈川県警察職員（警察官及び警察職員）採用試験実施に伴う募集・勧奨活動の効果的な方策について ２　答申 インターンシップの充実とメディアの活用が必要 ３　措置結果 (1) 管内の５高等学校就職担当者に対する働きかけを実施した。 (2) 採用試験に向け、県警リクルーター・若手警察官を活用して、高等学校において説明会を実施した。 (3) 子供たちの将来なりたい職業の上位に『警察官』が選ばれていることから、幼少期の思いを受検適齢期まで繋げられるよう、学校訪問・警察署見学を通じて、その魅力を伝えている。 (4) 各種祭礼、交通安全教室及び各種キャンペーンなどを通じて、広報活動を実施した。 (5) 地元ケーブルテレビ局に依頼し、採用試験に向けた取材形式の番組を作成・放映予定である。 (6) 自治体・商工会議所の電光掲示板を利用した広報を依頼する予定である。 (7) 県西地区インターンシップ（高校生の就業体験活動）及び管内中学校の職場体験受入れを実施した。 (8) 交番だよりを活用した広報活動を実施した。
	諮問
	当署における大規模災害対策について
	答申

	１　情報収集は、住民が一番連絡しやすい行政に任せて、事前の連絡で収集した方が良いと思う。 　また、住民から情報収集したいのであれば、スマートフォンからメールができる受け皿を用意できないか。 ２　警察署協議会ＯＢ、警察ＯＢ等の協力を得て、情報提供者を事前に確保しておく。 ３　行政と連携して役割分担し、警察としてやるべきことを決める。特に治安面に力を入れてほしい。
	業務説明
	前四半期（令和６年１月から３月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和６年４月から６月まで）の業務推進重点について説明した。